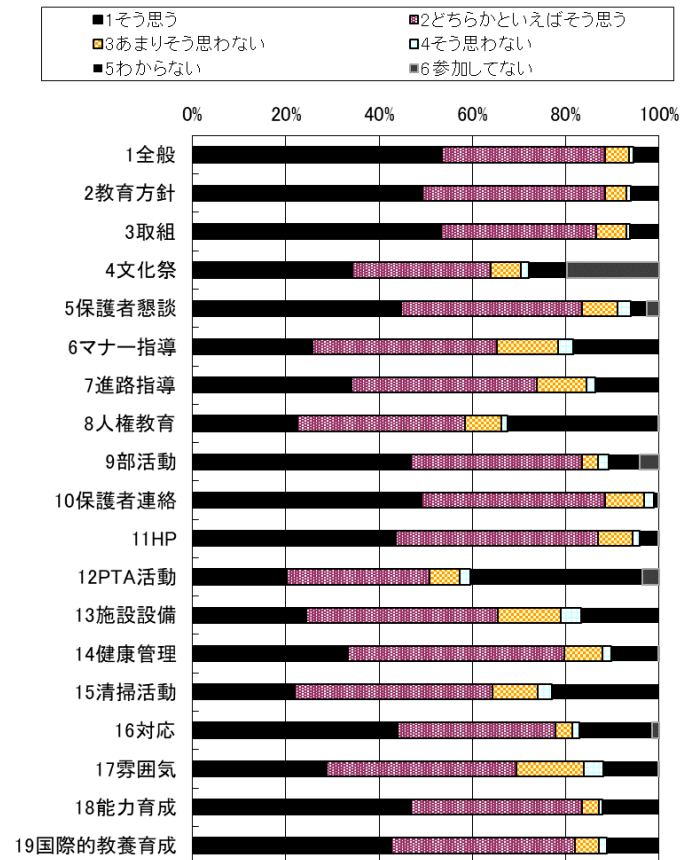
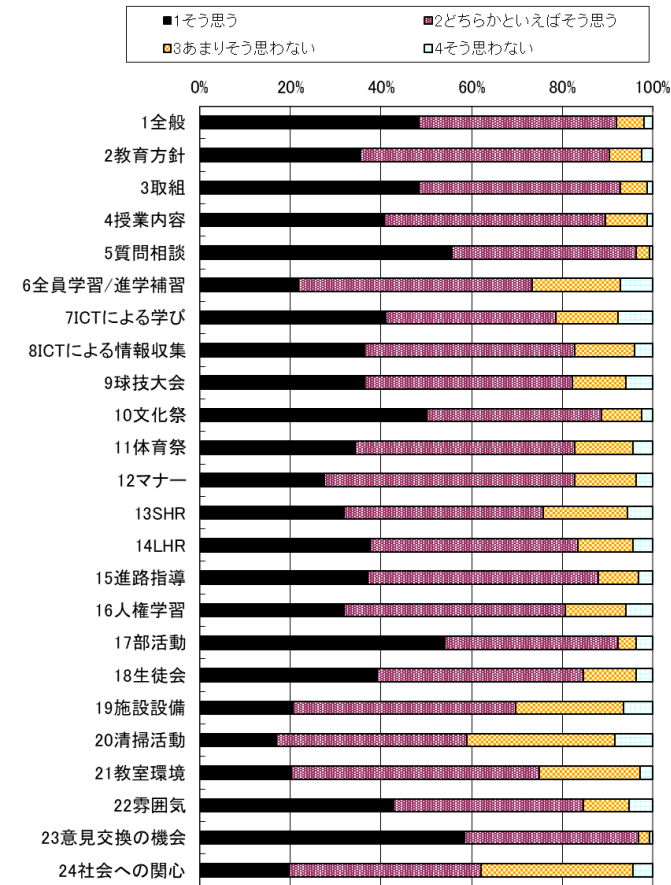


令和 3 年度 学校評価アンケート〔令和 4 年 1 月実施〕結果

生徒全体

保護者全体



1 月にご協力頂いた学校評価アンケートの結果についてお伝えします。今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、対面とオンラインの良さを活かした学校行事や授業に挑戦し、学びを止めずに進めてきました。生徒たちや保護者のみなさまには、ご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございました。全教職員が、取組について振り返り、生徒・保護者のみなさまの声を真摯に受け取り、来年度に活かしていきたいと思えます。

全体的な結果については、生徒、保護者ともに、例年の結果と大きな変動はなく、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」という回答の割合が高くなっており、生徒は堀川高校での学校生活に概ね満足しており、保護者の方々には、堀川高校のさまざまな教育活動を概ね肯定的に捉えて頂いていることがうかがえます。また、保護者のみなさまのご理解を頂き、今年度の1年生より一人一台端末の活用がスタートし、2,3年生についても私有の端末をWi-Fiにつなぐことを可能にしましたので、生徒へのアンケートに、「私有の端末を校内の無線LANにつなげることで、授業や主体的な学びに活かされたと思えますか。」と「ウェブサイトやMoodle, Zoomなどで学校から発信した情報をICTを活用して得ることができたと思えますか。」という項目を加えております(生徒へのアンケート項目と保護者へのアンケート項目は多少異なります)。この項目においては、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を含めると約8割の生徒ができていたとの回答があり、ここ数年、京都市教育委員会の支援も受けながらICT環境を整えていった成果が一定現れていることと思えます。しかしながら、自由記述欄では、Wi-Fi環境のさらなる安定化を求める意見も多くありました。今後は、ICT環境のさらなる充実を行い、授業をはじめとした生徒の学習活動や生徒の主体的な取組に、一層活用していきたいと思えます。

生徒アンケート項目[16]、保護者アンケート項目[8]の人権教育については、今年度は学年団の発信で内容を改善した取組もありました。生徒には社会と自分について考えるきっかけとなっていると感じています。安全で安心な学校生活を送ることのできる小さな社会としての学校で、日ごろの生活態度として表れるところまで効果的に取り組んでまいります。また、日々の清掃活動やごみの分別など、生徒の美化意識を向上させ、自分たちの学習環境を整えていけるよう、引き続き指導していきたいと考えております。なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、保護者会や文化祭、探究基礎発表会などの教育活動の発表についてもZoomで行うこととなりました。学年の方針や生徒の様子について対面で直接お伝えする機会が減り、保護者の方々におかれましては、もどかしく思われる場面も多くあったことと思えます。生徒のご家庭での様子や困りごとなど、お気軽に担任へご連絡頂ければと思います。今後も保護者と学校が連携しながら、生徒の「自立する18歳」への成長を支援していきたいと思えます。